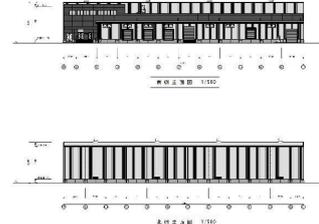


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)SCS冷蔵倉庫新築工事	階数	地上 2F
建設地	静岡県焼津市利右衛門1696-4、1697	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	15 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,340 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2023年1月10日
敷地面積	6,846 m ²	作成者	飯塚 和三
建築面積	3,302 m ²	確認日	
延床面積	3,267 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 これは、CASBEE静岡2021(Ver1.0 SDGs評価なし)による		その他 (特になし)
Q1 室内環境 壁・天井の仕上材および天井裏について、F-☆☆☆☆および告示対象外の建材をほぼ全面的に使用した。	Q2 サービス性能 空調・給湯の屋外露出配管にステンレス配管を採用し、長寿命化を図った。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地の外周部を緑化し、外構緑化指数20%分の緑地を確保した。また、空地率56.3%になるようにし、風の通り道を確保した。
LR1 エネルギー 建築物省エネ法におけるBEIm=0.47と、基準を大いに上回る。	LR2 資源・マテリアル 節水に配慮し、自動水栓式の手洗い機器及び節水型便器を採用した。また、躯体以外の材料に、特定調達品目を3品目、エコマーク商品を3項目使用している。	LR3 敷地外環境 夏季の卓越風向に対する見付面積比を50%に抑え、隣等間隔指数3.46をマークし、敷地内の風が通りやすく回復しやすいようにした。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される